

トラック物流問題解決に向けた オンライン説明会【第37回】のご案内

8月の担当：北海道運輸局



- ✓ 全国の運輸局が毎月ローテーションで担当することで、全国の情報をお届けします
- ✓ 左のQRコードか、「オンライン説明会 国土交通省」でWeb検索し、
サイト上の【オンラインURL】よりご参加ください

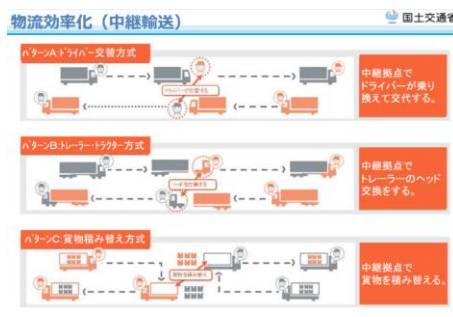
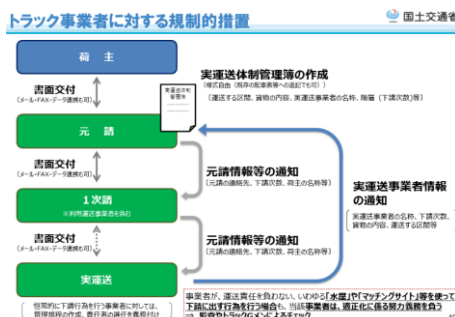
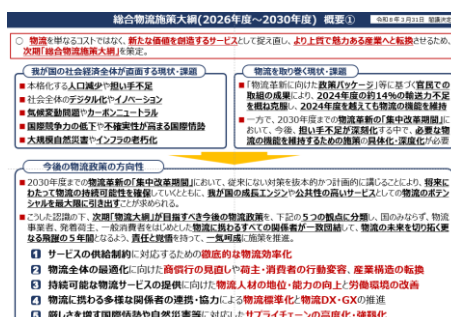
これまで約**17,000**人が視聴しています

- ① 国土交通省最新トピックのご紹介
- ② 輸送効率化事例の紹介（魚活ボックス活用）
- ③ 公認会計士から見た物流の生産性向上について
- ④ 法制度に関するO&A



説明会の様子

物流効率化参考情報提供



※参考イメージ（内容は毎月異なります）

トラック事業者	: 法改正のポイントは自身で探しに行く必要があるが、要約され説明される事で理解しやすい。
発着荷主事業者	: トラックドライバーの業務範囲が理解できたため今後の運送会社との契約に反映させていただきます。 : 物流課題への具体的な取り組みが把握でき、リスクに対し、どう対応していかなければいけないかの方向性が見えてくる。

(例) “いつも荷待ちをさせられる”, “こんな作業までさせられている”, “運賃交渉に応じない”



目安箱
投稿用
二次元
カット

トラック物流問題解決に向けた オンライン説明会のご案内



- 全国的な内容を発信するため、所在地や各月の担当運輸局
問わず、いつでもご参加いただけます！

登錄
不要

参加
無料

※正式な次回開催日は、サイト上のご案内をご確認ください

物流効率化参考情報提供

デジタル技術を活用した商主・物流事業者の行動変容促進事業

令和7年度補正予算 600億円（予定）

事業目的

① 物流・流通関係者が主体となる「商主・物流事業者間のデータの可視化・共有化」を通じた組織を支援し、物流コストの削減と商品価格の安定、事業の平準化、配車・運行計画の最適化等の物流改善を推進。

事業概要

物流関係協賛者が主体となった
商主・物流事業者間の協働・協力の推進

物流コストの削減と商品価格の安定

① 計画・調整の最適化・事業の平準化

計画調整・納入者数に関する
 発生・在庫・受発注の可視化・連携

AI等を活用し、配車・運行計画の最適化

AI等を活用し、共同配送の
 促進・実行

② 突発・納入者の平準化

突発・納入者数に関する
 発生・在庫・受発注の可視化・連携

AI等
 販路・卸・仕入の最適化

③ 対価負担・平準化

対価負担・平準化に関する
 発生・在庫・受発注の可視化・連携

AI等
 販路・卸・仕入の最適化

④ 販路・卸・仕入の最適化

販路・卸・仕入に関する
 発生・在庫・受発注の可視化・連携

AI等
 販路・卸・仕入の最適化

⑤ 販路・卸・仕入の最適化

販路・卸・仕入に関する
 発生・在庫・受発注の可視化・連携

AI等
 販路・卸・仕入の最適化

(例) “いつも荷待ちをさせられる”, “こんな作業までさせられている”, “運賃交渉に応じない”



目安箱
投稿
サイト